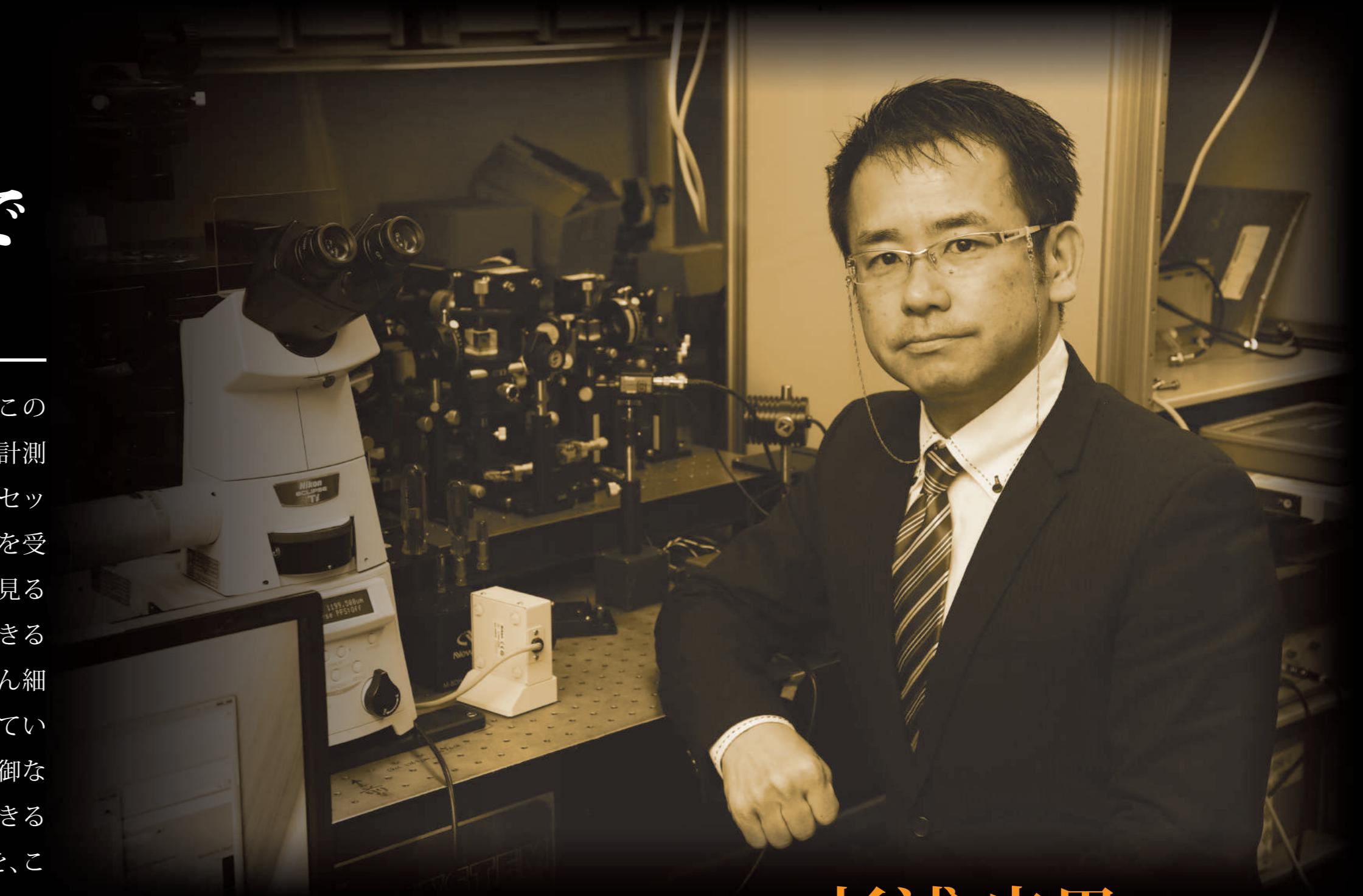


情報技術で物理の最先端を研究!?

光ピンセット × 情報技術で 限界を越える

「情報技術を癌の早期発見や新薬の開発に活用する！」一見無関係に見えるこのミッションに挑み、光や電波を使った最先端技術を駆使して、人の役に立つ計測システムや情報システムを開発しています。私が研究を進めている「光ピンセット」は、発明したアーサー・アシュキン博士が、2018年のノーベル物理学賞を受賞したことを機に、注目が高まっています。光の放射圧を利用し、顕微鏡で見るような数ミクロンの粒子をレーザー光で捕まえて、自由に動かすことのできる技術で、微力な力や細胞の硬さを計測することができます。これにより、がん細胞の詳しい特性判別や、抗がん剤の効き方評価の分野で、実用化が期待されています。情報技術の立場で物理の最先端を研究することで、コンピューター制御などを取り入れることができ、数ミクロン単位の細胞も簡単に扱うことができるようになります。がんの早期発見や、新薬の開発などにも繋がるこの研究を、これからも続けていきます。



情報学部 情報学科 杉浦 忠男 教授



崇城大学

SOJO UNIVERSITY

薬学部	生物生命学部	工学部	情報学部	芸術学部
薬学科	応用微生物工学科	応用生命科学科	機械工学科	ナノサイエンス学科

〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1

問い合わせ(入試課直通) TEL:096-326-6810 そうじょう大学 検索